

2025

1

No.336

「だれもが その人らしく 安心して暮らせる福祉社会の実現」をめざして

いばらきの 社会福祉

Social Welfare of IBARAKI

ふくし“きらり人。”
任命しました！

鹿嶋市特別養護老人ホーム
ウェルポート鹿嶋の郷



ふくし“きらり人。”大川 道子 さん

Contents

- 2 3 ○会長新年挨拶
- 県社協（茨城県福祉人材センター）における福祉人材確保への取組み
- 4 5 ○第36回全国健康福祉祭
～ねんりんピック鳥取2024～
- 第29回茨城県健康福祉祭
「いばらきねんりんスポーツ大会」を開催しました
- 6 7 ふくし“きらり人。”
社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会
指定居宅介護支援事業所
ウェルポート鹿嶋の郷 大川道子さん

- 8 9 ○地域における公益的な取組みについて
～社会福祉法人征峯会活動紹介～
- 福祉サービス苦情解決責任者等研修会の開催
- 10 ○在宅ケアハラスメント
撲滅キャンペーンを実施しました
- 社会福祉従事者研修のご案内
- 11 インフォメーション
- 12 わかち合おうみんなの善意



はんどちゃんを紹介

はんどちゃんは、「福祉コミュニティづくり県民運動」のキャラクターとして茨城県社会福祉協議会、茨城県内の市町村社会福祉協議会を中心に活躍しています。

ふれあいネットワーク



社会福祉
法人

茨城県社会福祉協議会

この広報誌は一部赤い羽根共同募金の配分を受けています。

新年のご挨拶

社会福祉法人茨城県社会福祉協議会
会長 竹之内 章代



新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また日頃より、茨城県社会福祉協議会の活動に深いご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、当初より大きな出来事がございました。元日には、能登半島で最大震度7の揺れを観測する大地震が発生し、石川県をはじめ、富山県・新潟県に住む多くの方々が被害にあわれました。さらに9月には大雨による豪雨災害が能登半島を襲い、地震からの復興に向けて歩みを進めていた皆様に大きな打撃となりました。本会からも、発災直後より、被災地職員の業務応援や災害ボランティアセンターの運営支援を目的に、市町村社協とともに被災地にて支援活動をしてまいりました。被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、平穏な日常生活を取り戻すことができるよう、一日も早い再建をお祈りしております。

さて、急速な少子高齢社会の進展による人口減少や、核家族化の進行等の家族関係の変化など、社会を取り巻く環境は大きく変化し、相互のつながりの希薄化や社会的孤立、ヤングケアラーやダブルケアの課題など、各自が抱える課題は複雑化・深刻化してきております。

こうした変化に対応できるよう日頃の備えやつながりづくりが重要であることから、茨城県社会福祉協議会では、地域の居場所である「サロン活動」の推進や、災害にも強い地域をつくるための災害時の支援体制づくりなど様々な活動に取り組んでいます。

また、福祉介護職の皆様が安心して働けるよう、在宅ケアハラスメント対策推進事業を昨年から開始し、相談窓口を設置いたしました。福祉人材育成・確保は重要な課題であり、福祉サービス利用者に質の高い最適なサービスを提供するためには、働く職員の環境を整える必要があります。福祉人材の定着を図るためにも大切な役割と考えております。

茨城県社会福祉協議会は、このような社会の変化に対応しながら、地域の皆様と連携し「誰もが人として尊厳を持ってその人らしく安心して暮らせる福祉社会の実現」をめざしてまいります。

本年が皆様にとって素晴らしい一年となりますことを心からご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしく願いいたします。

県社協（茨城県福祉人材センター）における 福祉人材確保への取組み その1 ～福祉の裾野を広げる～

福祉キャラバン隊

福祉・介護の仕事への理解促進やイメージアップを目的に、県内小学校（4年生以上）・中学校及び高等学校等を対象に、「福祉キャラバン隊」を派遣しています。

施設職員などと一緒に福祉の仕事の実際の内容や、そのやりがい・魅力をお伝えします。授業や進路選択・キャリア教育として利用いただいています。



▲福祉キャラバン隊の詳細はこちら



ふくし“きらり人。”による講義



様々な職種の方が講義を担当しています



ふくし“きらり人。”による講義



オンラインによる講義も実施しています

福祉・介護の職場見学・体験事業

実際の現場を知ることにより、福祉・介護の仕事に対する新たな気づきを得る機会を提供し、就労への意欲を喚起することを目的として実施しています。

福祉キャラバン隊を実施した学校などにも本事業を案内しており、小学生・中学生・高校生の参加者も増えています。

ふくし“きらり人。”とは、福祉の魅力発信やイメージアップと一緒に取り組むことを目的に、県内の事業所に勤務している方などを福祉人材センターが任命しています。



▲職場体験の申込はこちら



施設利用者と一緒にゲームをします



施設利用者の整髪を体験

県社協では、若者世代への意識調査など、若者世代へのアプローチを強化しています。次号でご報告いたします。

問 福祉人材・研修部 TEL : 029-244-4544

福祉人材センターの活動を
インスタグラムで発信しています!



第36回全国健康福祉祭とっとり大会～ねんりんピックはばたけ鳥取2024～ 茨城県のシニア代表120名 ととりの地で大健闘！

全国健康福祉祭（愛称：ねんりんピック）は、昭和63年から開催されている60歳以上のシニアが出場する全国大会で、今年は、開会式が荒天のため縮小して開催されましたが、令和6年10月19日（土）から同月22日（火）までの開催期間中鳥取県内19市町村で、延べ約54万人が参加、交流大会では29種目で熱戦が繰り広げられました。

茨城県からは、各種目団体の推薦を受けた選手・監督120名（19チーム17種目）の選手団が出場し、ととりの地で全国の仲間と交流を深めました。

その中でも、太極拳「プリズム」、ダンススポーツ「水戸黄門様ご一行」、将棋「茨城県A」の3チームが団体戦優勝。ソフトバレーボール「Smiley」がブロック優勝となりました。

個人戦では、水泳の中村勝弥選手は平泳ぎ25m、50mで第1位、小池康隆選手はバタフライ25m、50mで第1位、滝雅克選手は平泳ぎ25m、50mで第1位、奥西多余子選手は背泳ぎ25m、50mで第1位、平野有美子選手がバタフライ25mで第1位、50mで第2位、さらに100m混合フリーリレーで第1位、100m混合メドレーリレーで第3位となり、参加種目すべてでメダルを取得する快挙となりました。

また、美術展では高橋義泰氏が写真の部で、最高位の厚生労働大臣賞を受賞されました。

そのほかの競技や美術展においても、競技団体・個人で優秀賞、美術展で銅賞を得るなど、本県選手団は今年も輝かしい成績を収められ大活躍されました。

なお、次回は、「ねんりんピック岐阜2025」が令和7年10月18日（土）から21日（火）にかけて開催される予定です。茨城県選手団の皆様が岐阜県の各地で、全国の皆様と友好を深め大活躍することと、今から楽しみです。

健闘した茨城選手団



水泳チームの皆さん



将棋「茨城県A」（右側）



高橋義泰氏「繕い」



ダンススポーツ「水戸黄門様ご一行」



太極拳「プリズム」



ソフトバレーボール「Smiley」

第29回茨城県健康福祉祭「いばらきねんりんスポーツ大会」を開催しました

市町村代表者による高齢者のスポーツの祭典「いばらきねんりんスポーツ大会を、10月29日（火）笠松運動公園（ひたちなか市）で開催しました。

各市町村から選ばれた選手や市町村社協職員、来賓等約 1,100 人の参加を得て、クロッケー、ゲートボール、ペタンク、グラウンド・ゴルフ、ワナゲの5種目を実施しました。

当日は、曇り空で肌寒い天候でしたが、熱い戦いが繰り広げられ、各市町村の選手交流も図ることができました。なお、大会結果は下表のとおりです。

競技種目	優勝	準優勝	第3位	敢闘賞
クロッケー	江戸住宅いきいきクラブ燦々 (小美玉市)	城里 (城里町)	高砂会 (常陸大宮市)	曙会 (鉾田市)
ゲートボール	牛久 (牛久市)	チームポピー (取手市)	真崎 (東海村)	かすみがうら (かすみがうら市)
ペタンク	西の宮桐の実会 (結城市)	ちっくンペタンククラブ (筑西市)	筑見シルバークラブ (阿見町)	栗山あやめ会B (境町)
ワナゲ	並木遊楽会 (那珂市)	茶屋町寿会 (古河市)	小野寺内・友喜クラブ (稲敷市)	高峰会 (つくば市)
グラウンド・ゴルフ	優勝 服部 啓一 (ひたちなか市)	準優勝 青木 昭 (境町)	第3位 細田 栄治 (鹿嶋市)	第4位 野口 盛夫 (筑西市)
	第5位 音喜田 三男 (東海村)	第6位 齋藤 廣 (ひたちなか市)		

「ねんりんピック岐阜 2025 (令和7年10月18日～21日)」への派遣
ゲートボール、ペタンク、グラウンド・ゴルフについては、太枠で囲んだ団体および選手を派遣することに決定しました。



開会式



グラウンド・ゴルフ



ゲートボール

令和6年度
社会福祉施設
総合損害補償

しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ふくしの保険

検索

老人福祉施設、
障害者支援施設、
児童福祉施設などに

**スケールメリットを活かした割安な保険料で
充実補償をご提供します！**

◆加入対象は、社協の会員である
社会福祉法人等が運営する社会
福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険等)

① 基本補償(賠償・見舞)

保険期間1年

▶ 保険金額		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償 事故	身体賠償 (1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	財物賠償 (1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償 (期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額 (期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害 (期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失 (期間中)	1,000万円	1,000万円
お見舞い等	徘徊時賠償 (期間中)	2,000万円	2,000万円
	事故対応特別費用 (期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用 (1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度 死亡時100万円 入院時1.5~7万円 通院時1~3.5万円
	傷害見舞費用		

▶ 年額保険料(掛金)	
定員	基本補償(A型)
補償本 A型	1~50名 35,000~61,460円
	51~100名 68,270~97,000円
	100名以降1名~10名増ごと 1,500円
付見舞費用 B型	基本補償(A型) 保険料 + 【見舞費用加算】 定員1名あたり 入所：1,300円 通所：1,390円



- プラン2 施設利用者の補償
- プラン3 職員等の補償
- プラン4 法人役員等の補償

●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、雇用慣行賠償責任保険、役員賠償責任保険、サイバー保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険)です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**
 〈引受幹事 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課 保険会社〉
 TEL : 03 (3349) 5137
 受付時間：平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**
 〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
 TEL : 03 (3581) 4667
 受付時間：平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

ふくしまっぴい。



おおかわ みちこ
大川 道子さん

社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会
指定居宅介護支援事業所ウエルポート鹿嶋の郷
主任介護支援専門員



ウエルポート鹿嶋の郷は、全国でも数が少ない社会福祉協議会が運営する高齢者福祉施設です。特別養護老人ホーム、ショートステイ、デイサービスセンターに加えて、指定居宅介護支援事業所などで構成され、大川さんは指定居宅介護支援事業所でケアマネジャーとして勤務しています。ケアマネジャーとなって22年、同施設に勤務して6年目となる在宅介護支援のエキスパートです。大川さんが介護の仕事に就いたきっかけは、29年前に医療事務の面接に行ったことからでした。「最初から福祉の仕事をしたかったわけではなく、医療事務の面接を受けに行き、系列の高齢者施設の介護現場を見学したことがきっかけで、介護の仕事に興味を持ちました。知識も技術もゼロの状態でしたが、とりあえずやってみようと思い就職。数

年後には介護福祉士の資格を取得しました。高齢者施設を見学して、人に関われる仕事に好感をもったことが福祉の仕事を始めの一番大きな理由でした」と話しています。

「やりがい大きいので常にポジティブ」

現在は3人のケアマネジャーで、100人超の在宅の高齢者を担当しています。訪問診療や訪問看護、訪問介護、デイサービス、福祉機器など必要に応じて提案し、在宅の高齢者や介護をする家族の生活の質がより良くなるように支えています。大川さんのやりがいは、「ケガや病気で歩けなくなった利用者さんが、頑張って歩けるようになった時には、自分のことのように嬉しいです。利用者さんも相当の努力をして回復していることに感動し、

「人を支え人に支えられている仕事」



それがやりがいになっています。大変だと思うことよりも、やりがいの方が大きいので、常にポジティブに考えています」とのこと。

大川さんが心がけているのは、本人がどのような生活を送りたいのか、本人の意向だけではなく家族の意向も確認しながら支援することです。その根底には、「人生の最終段階を迎えるなかで、時に本人や家族に悔いが残らないように支援をしていきたい」という思いがあります。在宅での看取りも増えている傾向で、自宅で最期を迎えたい方に、訪問診療や訪問看護、必要なサービスをつないでいくことも重要な仕事となっています。

『ありがとう』の言葉が福祉の仕事の魅力

福祉の仕事の魅力をたずねると、「同じ環境、同じ身体状況の利用者はいません。利用者や家族で金銭的、あるいは精神的に余裕がない場合もあります。その中で最良のケアプランを提供して、『ありがとう』と言われた時に達成感が生まれるので、それが私の感じる福祉の仕事の魅力です」と話してくれました。「ありがとう」の言葉は、人を幸せにするので、いつも感謝の気持ちを忘れずにいたいという大川さんです。



「資格を取りながらやりたい仕事を見つけよう」

福祉の仕事を目指す人へのメッセージは、「高齢者福祉の仕事は、様々な対人支援がある中で、少子高齢化が進んでいることから需要が高まっています。福祉はハードワークな印象がありますが、仕事の内容も多岐にわたります。私の勤める居宅介護支援事業所のケアマネジャーなど、資格を取得しつつ自分の向いている仕事を選択できるのも魅

力です。また、最近はライフスタイルに合わせた働きやすい環境が整ってきていると思います」と、福祉の仕事を目指す人にエールを送ってくれました。



「鹿嶋市で 福祉のまちづくりを進めたい」

同施設では鹿嶋市からの委託事業で家族介護講座にも関わっています。各公民館で介護について知りたいことを聞き、その内容に合った講座の企画をしています。たとえば、介護保険制度について、福祉機器の選び方、楽しく脳を活性化する体操「脳活性化体操」「もしバナゲーム※」、高齢者に多い病気や看取りについてなど様々です。その他相談にも対応しています。さらに県社協の福祉キャラバン隊事業として、市内の小中学校に出向いて福祉の話をしています。「居宅介護支援事業所のケアマネジャーだけでなく、社協の職員として、誰もがその人らしく安心して暮らすことのできる、福祉のまちづくりに貢献していきたい」というのが、大川さんの今後の目標です。

※「もしバナゲーム」とは、人生の最期にどうありたいか、カードを用いて考えたり、話し合うゲームです。



地域における公益的な取組について

社会福祉法人征峯会 活動紹介

「社会福祉法人」は、高い公益性と専門性のもと、各法人様々な社会福祉事業を行っています。

平成28年の社会福祉法の改正により、本来から法人で行っている社会福祉事業だけでなく、これまで培ってきた専門性を生かした、地域住民を支える地域の新たなニーズに応える取組を行うことが、社会福祉法人の責務として規定されました。この取組を「地域における公益的な取組」と言います。

茨城県社会福祉協議会では、県内において「地域における公益的な取組」を推進することを目的とし、社会福祉法人を核とした新たなコミュニティを構築する「チャレンジキッチン」モデル事業を令和元年に実施しました。

今回はこのモデル事業に参加いただき、法人として地域貢献に関する取組を幅広く行っている社会福祉法人征峯会の活動をご紹介します。

社会福祉法人 征峯会 理事・しらとりハワイアンデイ施設長 清水直人さん

社会福祉法人 征峯会 法人本部広報・デザイン部門サブリーダー 藤村美吹さん

「一緒につくって一緒に食べる地域食堂」

征峯会が「チャレンジキッチン」モデル事業にエントリーしたきっかけは「子ども食堂や地域食堂に取り組みたいという思いがあり、県社協でサポートしてくださると知り相談したことからです」と清水さん。令和2年から準備を始め、他の子ども食堂を訪問しながら、高齢者や障害者施設など幅広く地域福祉に携わる征峯会ならではの取組の形を考えました。「食事を用意して食べてもらうだけのところもありましたが、当法人はもともと地域での交流を大切にしてきたので、一緒につくって一緒に食べる、交流も含めた食堂をやっていかうということになり、『しらとり地域食堂』という名前でスタートしました」と当時を振り返ります。



しらとり地域食堂の様子

「続けていくことが、地域への貢献につながる」

事業がスタートして間もなくコロナ禍となりましたが、施設や地域の感染状況を見ながら年3、4回開催していました。感染状況が落ち着いてからは毎月1回のペースで開催し、現在は2か月に1回の開催となっています。メインのスタッフは調理の専門職員が二人、食材の準備をし、参加者と一緒に調理をしながらサ



征峯会理事 清水直人氏

ポートします。参加者は征峯会が運営する障害者施設を利用する親子、高齢者施設を利用する高齢者世帯のご家族、独居の高齢者やお孫さんなどです。市の広報紙で案内をしてからは、一般の方の参加も増えてきているそうです。毎回15人から20人が参加し、季節に応じた料理をつくります。「一度お越しいただくと、次回もまた来たいと思ってくださる方が多いです。家族のイベントの一つとしてご来場いただけるのは、とても嬉しく思います。皆さんが、楽しい時間を過ごしていただいていることが実感できるので、続けていくことが地域への貢献になると思います」と意欲的です。

「お祭りや健康教室、アートで広がる地域との交流」

征峯会は、しらとり地域食堂以外でも地域貢献活動に取り組んでいます。「障害から高齢まで、様々な施設を運営する法人なので、それぞれ地域における困りごとやニーズを感じています。その中で自分たちの強みを生かしてお役に立てることは何かと考えて取り組んでいます。」とのこと。

毎年11月の第2土・日曜日に開催される「しらとりまつり」は、地域に向けたお祭りで、施設全職員が運営を担当し、ステージ発表や模擬店も並び、地域住民もボランティアで協力していただきます。



藤村美吹サブリーダー



ファミリーマート展示会

6店舗で展示させていただきました。障害者支援施設ピアしらとりで暮らしている方、障がい児・者通所支援センターライフサポートヒラソルに通われている方の作品です。筑西市役所の壁面アートも、みんなで作った代表作です。さらに地元、蔵元の来福酒造のお酒のラベルにも作品が使用されるなど、企業と連携して障害者の作品の魅力を地域に発信しています」と藤村さん。

9月にはこころとからだの健康教室を、高齢者と障害者、その家族向けに開催し、笑いながら体を動かす笑いヨガや、タッチケアを体験しました。タッチケアは背中や腕を程よい強さでタッチすることで、触れ合いながら幸せホルモンを分泌し、お互いが親密になれるというケアの方法です。

現在さらに力を入れているのは、障害者のアートの取り組みで、藤村さんが中心となって進めています。「障害者アートを、地域のファミリーマート



来福ラベルデザイン



住民向け研修会の様子

「地域のニーズに合わせて、地域に寄り添っていききたい」

今後の取り組みについて清水さんは、「地域の皆さまに『しらとり』の存在を知っていただくことで安心感を持っていただければと思います。私たちは、地域に寄り添える法人でありたいと考えています。時代とともに変化する地域のニーズに対応し、柔軟にお手伝いができる体制づくりをしていきたいです。」と話してくださいました。

令和6年度 福祉サービス苦情解決責任者等研修会開催のお知らせ

茨城県運営適正化委員会では、福祉サービスを提供する事業所の苦情解決責任者等が演習等を通して自らのスキルを高め、福祉サービスの向上につなげることを目的として研修会を開催します。研修会の詳細や参加申込方法につきましては、本会ホームページをご覧ください。

- 1 日 時 令和7年2月6日（木）10時30分～16時30分（予定）
- 2 場 所 セキショウ・ウェルビーイング福祉会館（水戸市千波町1918）
- 3 対 象 者 福祉サービス事業所の苦情解決責任者等

問 福祉事業部 TEL：029-244-3147



在宅ケアハラスメント撲滅キャンペーンを実施しました

厚生労働省では、11月11日を「介護の日」としており、茨城県では11月の1か月間を「在宅ケアハラスメント撲滅キャンペーン」期間と新たに決めました。

そこで、本会では11月1日（金）に水戸駅北口ペデストリアンデッキにて、街頭キャンペーンを実施しました。通勤・通学の方へポケットティッシュ、高齢者を対象にペットボトルオープナーを配布し、在宅ケアハラスメントの防止について周知しました。



JR水戸駅での街頭キャンペーン(11月1日)



街頭キャンペーンには子どもも集まりました(11月13日)

また、11月13日（水）の「茨城県民の日」には、ジョイフル本田ひたちなか店の店舗内に、「在宅ケアハラスメント撲滅キャンペーン」専用のブースを設置しました。チラシやポケットティッシュ等を配布しながら、ハラスメントに当たる行為を理解していただけるよう来場者に呼びかけました。また、多くの方に来ていただけるよう、看護師による血圧測定や健康相談等も併せて実施しました。

「いばらき在宅ケアハラスメント相談窓口」では、茨城県内の訪問介護員・訪問看護師等の皆様からの相談を受け付けております。相談は無料で匿名での相談も可能です。プライバシーは厳守いたします。ご相談お待ちしております。

電話：029-303-7600（平日10:00～16:00）
メール：homecare@ibaraki-welfare.or.jp（24時間受付可能）



社会福祉事業従事者研修のご案内

茨城県内の社会福祉施設・事業所等に従事する役職員の更なる資質向上を図るため、職種別・階層別にさまざまな研修を実施しています。

組織として、職員の資質向上・定着の観点からも、研修計画を立てて取り組みましょう。

今年度は44本の研修を開催予定です。研修システムページに、今年度の研修体系表及び月別予定表を掲載しています。

◎令和7年2月開催の研修

2月	4日	虐待防止研修（高齢・障害）	集合型
	13日	看護職員研修	ライブ配信
	27日	管理・代表者研修	ライブ配信

※研修により、申込期限や定員の設定があります。

※研修の中止や延期、あるいは実施方法を変更する場合があります。

詳細は「茨城県社協研修システム」ページ（右記QRコード）をご覧ください。

研修システムQRコード▶



問 福祉人材・研修部 TEL：029-244-3755

INFORMATION

お知らせ ハローワークで出張相談会を行っています！

茨城県福祉人材センターでは県内6か所のハローワークにおいて、出張相談会を行っています。

会場・日程 (1月～3月開催分)

●ハローワーク水戸
TEL:029-231-6221 (部門コード41#)

日程		
1月23日 (木)	2月27日 (木)	3月27日 (木)

●ハローワーク土浦
TEL:029-822-5124 (内線41#)

日程		
1月21日 (火)	2月18日 (火)	3月18日 (火)

●ハローワーク日立
TEL:0294-21-6441 (部門コード41#)

日程	
1月10日 (金)	3月14日 (金)

●ハローワーク筑西
TEL:0296-22-2188 (部門コード41#)

日程
2月12日 (水)

●ハローワーク龍ヶ崎
TEL:0297-60-2727 (部門コード41#)

日程
2月18日 (火)

●ハローワーク常陸鹿嶋
TEL:0299-83-2318 (部門コード41#)

日程	
1月15日 (水)	3月12日 (水)

相談時間 (共通)

おひとりあたりの相談時間の目安は45分です。

予約の際に、下記の①～③の枠の中から、ご希望の時間をお伝えください。
※各枠先着順となります。

- ① 13:00～13:45
- ② 13:45～14:30
- ③ 14:30～15:15

皆様のご参加をお待ちしています。

☎ 茨城県福祉人材センター
TEL:029-244-4544

お知らせ 福祉のお仕事就職相談会“初春”開催します！

福祉の仕事をお探しの方や興味・関心のある方、就職活動中の学生の皆様は、多くの法人・事業所から職場の雰囲気や具体的な仕事内容、採用条件等を詳しく聞くことができる機会です。

茨城県福祉人材センターや就職支援を実施している団体の相談ブース等も設けていますので、福祉のことを全く知らないという方も、是非相談にお越しください。

つくば	水戸
2/11	3/8
火	土
12:30～15:30	12:30～15:30

つくば会場
イーアスホール
(イーアスつくば内)
つくば市研究学園5丁目19

水戸会場
ホテルレイクビュー水戸
水戸市宮町1丁目6-1
※いずれも駐車場は無料です。

注目ポイント

- 1 幅広い法人に出会える！
つくば会場は約20法人
水戸会場は約40法人
が集まります。
- 2 職場のリアルを聞ける！
- 3 求職活動の実績になる！

☎ 茨城県福祉人材センター
TEL:029-244-4544

お知らせ 第74回茨城県社会福祉大会開催のお知らせ

茨城県の社会福祉の発展にご尽力された皆様に顕彰するとともに、「だれもがその人らしく安心して暮らせる福祉社会」を実現し、茨城県の社会福祉の一層の発展に資するため、第74回茨城県社会福祉大会を下記日程で行います。

【日程】
令和7年2月20日(木)
13時20分開会(予定)

【会場】
ザ・ヒロサワ・シティ会館
(水戸市千波町東久保697番地)
オープニングアトラクションとして、茨城県警音楽隊の皆様による演奏を行います。迫力ある演奏をぜひお楽しみください。

受賞者皆様のほか、どなたでもご参加いただけます。参加申し込みについては、下記までお問合せください。

☎ 総務企画部
TEL:029-241-1133



第73回茨城県社会福祉大会の様子

広告

カンタン設置で省エネ対策

平均13.5%消費電力削減

エアコン用省エネルギー部材

MS-RDK

フィルター内側に置くだけ

吸気口に置くだけ

初期費用なし
レンタル料金のみで導入可能
違約金等なく途中解約可

県内の介護施設様
大手メーカー様
企業様導入済み

詳細はこちらから

株式会社FORLINKS

水戸市けやき台3-6-1スカイヒルズ201

TEL:0120-116-672 HP:https://forlinks.jp/

わかち合おうみんなの善意 <令和6年7月～令和6年9月善意金等の預託と払い出し状況> (敬称略)

交通遺児福祉基金

預託者名	金額 (円)
(一財) 関東陸運振興センター茨城支部	1,000,000
合計	1,000,000

善意金

預託者名	金額 (円)
(株) セブン-イレブン・ジャパン	992,413
カーレポ (株)	200,000
合計	1,192,413

善意品

預託者名	善意品	払出先名
(公財) 報知社会福祉事業団	プロ野球公式観戦チケット 10枚	県内児童養護施設
いばらきコープ生活協同組合	大人用紙おむつ・尿取りパッド 282個、 子ども用紙おむつ 164個・粉ミルク 32缶	県内市町村社協・社会福祉施設
茨城県生活協同組合連合会	玄米 (30kg) 100袋	県内市町村社協

使用済み切手・使用済みテレホンカード等

預託者名		
(株) 読売茨城タウンニュース社	(株) 皆葉自動車	成松 伸行
焼肉レストラン 風林	(一財) 茨城県社会保険協会	常陽ボランティア倶楽部
茨城県平和大使協議会	茨城県水戸生涯学習センター	茨城いのちの電話
(株) 弘和電材社	松崎 武夫	匿名 (3件)
茨城県福祉部 長寿福祉課		

土浦市、かすみがうら市、古河市、つくばみらい市、守谷市、潮来市、坂東市、五霞町、水戸市、日立市、小美玉市、阿見町、取手市、常総市、筑西市、河内町、龍ヶ崎市、行方市の各社会福祉協議会



(一財) 関東陸運振興センター茨城支部様



(株) セブン-イレブン・ジャパン様



カーレポ (株) 様



茨城県生活協同組合連合会様



いばらきの社会福祉

Social Welfare of IBARAKI

発行者 / 社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会

〒310-8586 茨城県水戸市千波町1918

TEL: 029-241-1133 (代)

FAX: 029-241-1434

ホームページ <https://www.ibaraki-welfare.or.jp>

Facebook <https://www.facebook.com/ibarakikenshakyo>

E-Mail ibashakyo@ibaraki-welfare.or.jp

※本誌が不要な方は恐れ入りますがご連絡ください。送付を停止させていただきます。

なお、ホームページからダウンロードしてご覧いただくこともできます。